

金融市場NOW

新型コロナウイルスの流行と個人の消費変化

衛生用品の販売額は急増、衣料品などの販売額は減少

- 政府の外出自粛要請を受けた企業の在宅勤務の推進などから、人々が自宅で過ごす時間が増加。
- 消費動態調査にも人々の消費行動の変化が現れる。衛生用品などの販売額が一時的に増加。
- 緊急事態宣言の延長から外出自粛要請は継続見込み。消費者心理はさらなる悪化の可能性も。

感染の拡大を受け個人の消費行動に変化

新型コロナウイルスの感染拡大抑制のため、政府は4月16日、緊急事態宣言の対象を全国に拡大し、すべての国民に対し不要不急の外出自粛要請を呼びかけました(図表1)。政府の要請を受け、東京都が『STAY HOME週間』を掲げるなど各県でも在宅を促したことから、これまで以上に人々が自宅で過ごす時間が増えたため、人々の消費行動にも変化が現れはじめていると考えられます。

衛生用品や日用品の販売額が大幅に増加

経済産業省が公表する消費動態調査によると、ドラッグストアの2月の販売額が大幅増加し、消費税前の駆け込み消費に迫る伸びとなっています(図表2)。品目別では、ベビー・介護用品などのヘルスケア用品が前年同月比+46.9%、家庭用品・日用消耗品・ペット用品が同+30.8%となりました。感染予防意識の高まりや外出自粛の動きから、マスクやハンドソープ、洗剤などの購入が一時的に増えたと考えられます。一方、外出自粛による入店者数の大幅減少が大きく影響した百貨店の販売額は同-11.8%となりました。なかでも外出機会の減少から衣料品が同-16.3%となり、特に販売額の減少が目立ちました。

消費者心理はさらなる悪化の可能性も

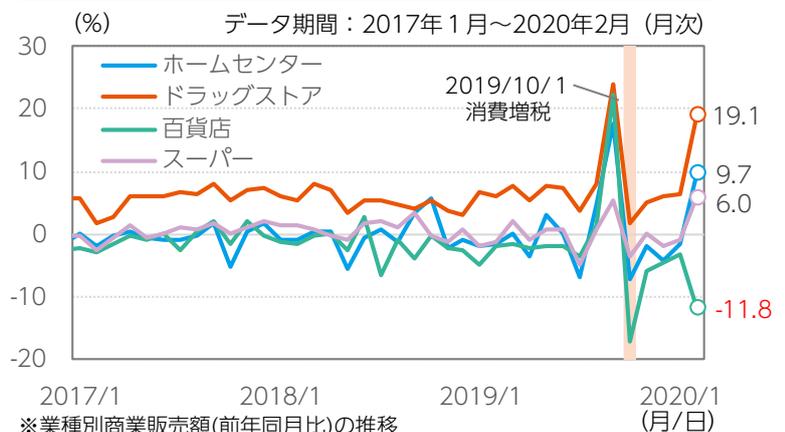
長期化する外出自粛などから消費者心理は大きく低迷しています。消費者の今後の消費に関する見通しを指数化した消費者態度指数は大幅に低下し、4月は過去最低となりました(図表3)。リーマンショックや東日本大震災の際と同様に概ね6ヵ月から1年程で消費者心理の回復が期待できるとすれば、今後早期に新規感染者数の拡大が抑制されることで、年末から来年初にかけて回復が期待できます。しかし足元では感染拡大に終息の兆しはみられず、政府が緊急事態宣言を延長したこともあり、消費者心理はさらに悪化する可能性が高いものと思われます。

図表1：国内における感染者数は3月下旬より急増



※国内における新型コロナウイルス感染者数の推移

図表2：ドラッグストアの販売額の伸びが顕著



※業種別商業販売額(前年同月比)の推移

図表3：消費者心理は急速に悪化している



※一般世帯の消費者態度指数(季節調整値)の推移

出所) 図表1はブルームバーグ、図表2は経済産業省、図表3は内閣府のデータをもとにニッセイアセットマネジメントが作成

【当資料に関する留意点】

- 当資料は、市場環境に関する情報の提供を目的として、ニッセイアセットマネジメントが作成したものであり、特定の有価証券等の勧誘を目的とするものではありません。また、金融商品取引法に基づく開示資料ではありません。実際の投資等に係る最終的な決定はご自身で判断してください。
- 当資料は、信頼できると考えられる情報に基づいて作成しておりますが、情報の正確性、完全性を保証するものではありません。
- 当資料の内容は作成時点のものであり、将来予告なく変更されることがあります。
- 当資料のいかなる内容も将来の市場環境等を保証するものではありません。
- 当資料にインデックス・統計資料等が記載される場合、それらの知的所有権その他の一切の権利は、その発行者および許諾者に帰属します。
- 当資料に投資信託のグラフ・数値等が記載される場合、それらはあくまでも過去の実績またはシミュレーションであり、将来の投資収益を示唆あるいは保証するものではありません。また税金・手数料等を考慮しておりませんので、実質的な投資成果を示すものではありません。
- 投資信託は投資する有価証券の価格の変動等により損失を生じるおそれがあります。
- 投資信託の手数料や報酬等の種類ごとの金額及びその合計額については、具体的な商品を勧誘するものではないので、表示することができません。

<設定・運用>



ニッセイアセットマネジメント株式会社

商号等：ニッセイアセットマネジメント株式会社

金融商品取引業者

関東財務局長（金商）第369号

加入協会：一般社団法人投資信託協会

一般社団法人日本投資顧問業協会

ニッセイアセットマネジメント株式会社

コールセンター 0120-762-506（受付時間：営業日の午前9時～午後5時）

ホームページ <https://www.nam.co.jp/>